全体発表資料

VR遠隔プレゼンシステム

2023/11/13

CTUグループ

システムの概要

VR遠隔プレゼンシステム とは

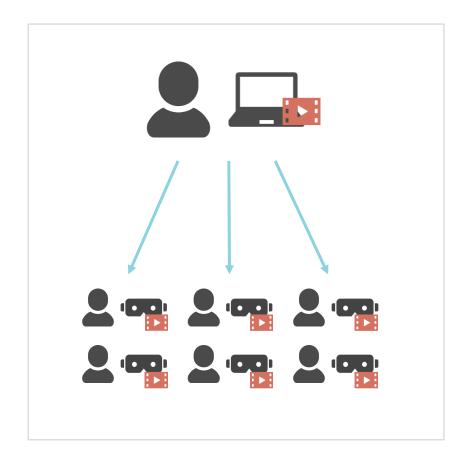
- VRを使って空間をプレゼンするWEBサービス
- ・主催者が最大4名の参加者に対して360度静止画(と一応動画も...)を見せる



- PC, タブレットで静止画を選ぶ
- 参加者の視線の動きをモニタリング

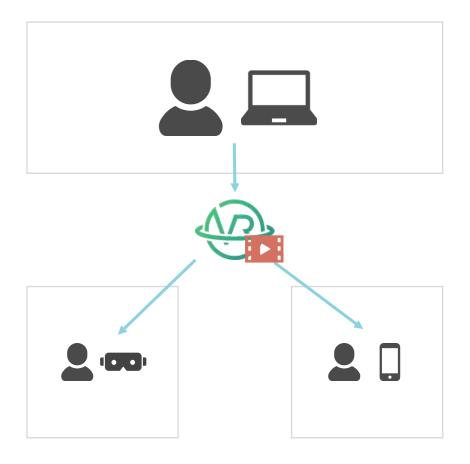
• HMD, スマホ, PCで静止画を見る

ALLStartとの違い



ALLStart

- ・主催者/参加者が近くに居る必要がある
- ・動画ファイルを全端末に保存しておく



VR遠隔プレゼンシステム

- ・遠隔地からでも接続できる
- 動画ファイルをサーバーに保存しておく

ALLStart

VR遠隔プレゼンシステム

コンテンツ

静止画

動画



静止画



動画



ネット環境

不要 専用のWifi(費用込み)を設置

必要

定員

50人程度

4人×8ルーム

サーバー

不要

必要 毎月のコストがかかる

キッティング作業

必要 アプリ, コンテンツ入れ込み 不要

コンテンツはCMSへアップ

動作環境

アプリ

指定HMDのみサポート

ブラウザ

iOS, Android, PC, 主要HMD





ブライダル業界での需要

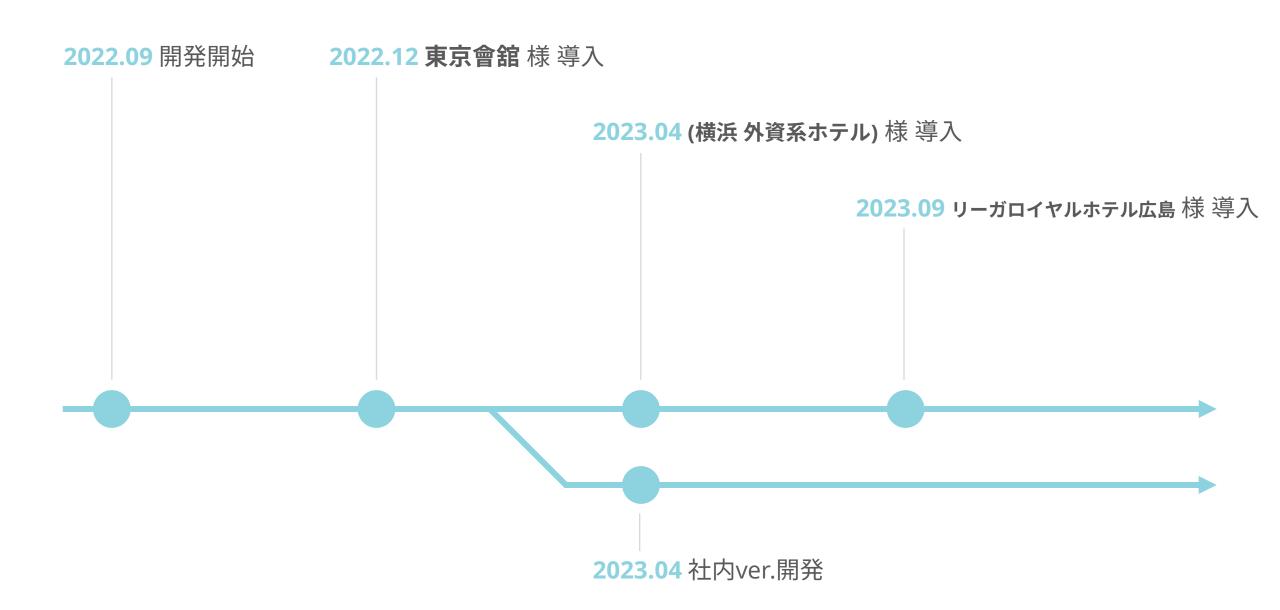
- 東京會舘様 (東京都千代田区)にて、式場の見学に使用
- ・株式会社sheep様より、

「WEDDING with SKIP NAVI」として提供

前身のシステムのサービス終了

・サービス終了に伴い、似たシステムを開発する運びに

(出典:https://www.kaikan.co.jp/marunouchi/wedding/ceremony.html, https://toyokeizai.net/articles/-/574597)



制作小話:デザインの流れ

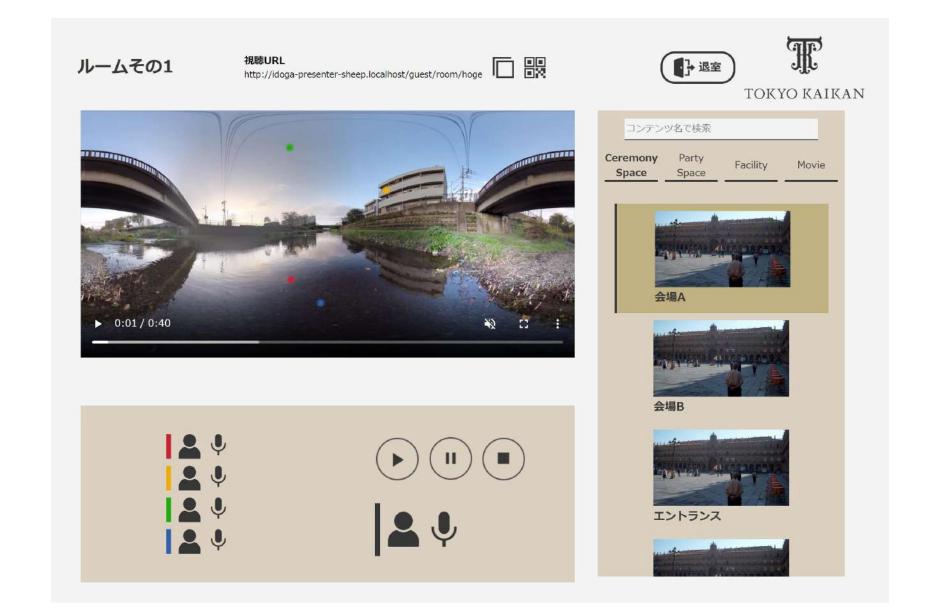
社内:操作性重視のデザイン

- ・ご要望が軽めだったこともあり、まずはCTUで試みるも、使いやすさを重視するため制作部へ依頼
- ・社内サービスでよく使われている、角丸のUIにて提案することに

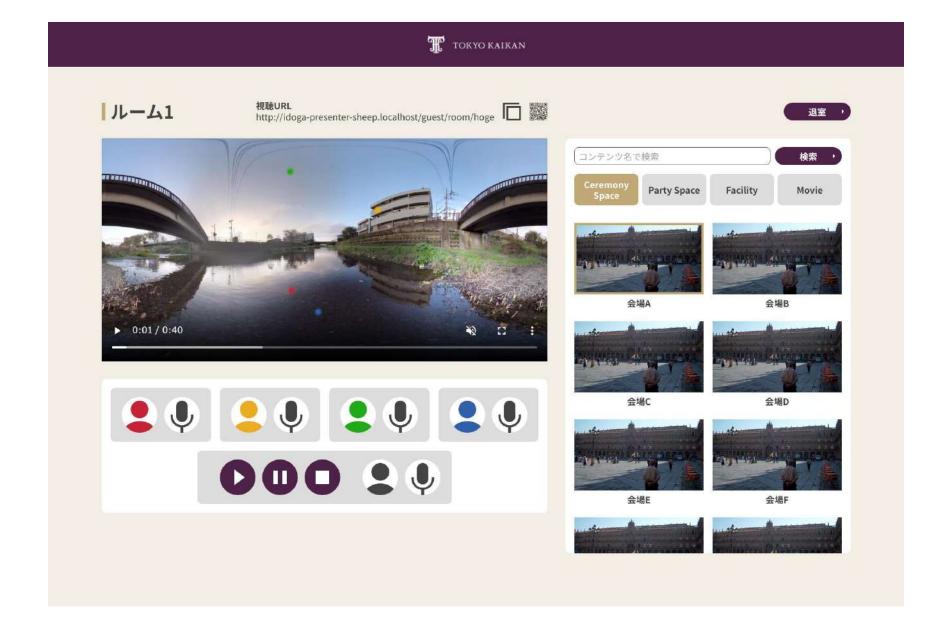
最終: 先方のデザイン案を盛り込む

- ベースはそのままで、ブライダル向けの要素を入れた修正案をいただく
- 社内サービスでは見たことのなかったフォントや、角ばったUIのデザインに

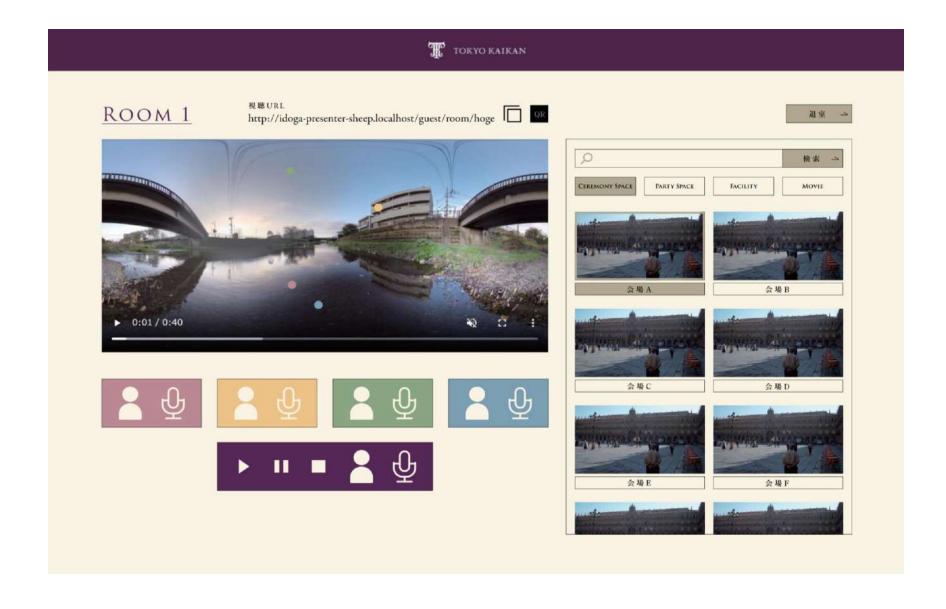
制作小話:初期デザイン (CTU)



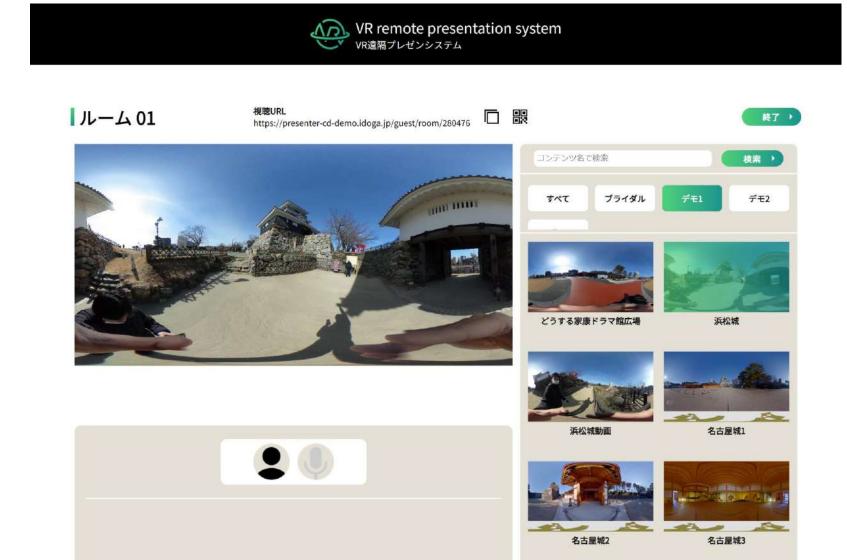
制作小話:提出デザイン(制作部)



制作小話:最終デザイン(先方修正案)



制作小話: (おまけ) 社内版



反省点・今後の課題

サーバー設計

- ・ 当初は単発の案件だったこともあり、1サーバー = 1案件 の構成になっている
- ・現在は3箇所に導入しているため、3つのサーバーが存在している
- 今後も導入の度にサーバーを都度作成しないといけない

システムの拡張性

- ・今後の導入状況次第で、アカウントの概念を追加し、1サーバーで複数案件に対応するべきか...
- そこまで見越した設計をしておらず、大がかりな改修になる見込み
- あらゆる箇所に拡張性を持たせた設計(それでいてスマートな設計)を目指す

※商用・営利目的の資料ではなく、社内発表用の資料です。

※個人的な見解や解釈を含んでいる場合もございますがご容赦ください。